

東大阪市布施薬剤師会 在宅医療推進活動の報告

東大阪市布施薬剤師会
ごうだ薬局 合田 大佑

ケアマネジャー・薬剤師 連携研修会

- 令和5年10月14日（土）
- 主催 地域包括支援センター上小阪・東大阪市布施薬剤師会
- 14時～16時（2時間）
- 参加者 ケアマネジャー24名 薬剤師24名
- 昨年に引き続き2年目の開催

プログラム

- *ミニ講演1 『ケアマネジャー・包括より、薬局との連携の現状』
- *ミニ講演2 『薬剤師による在宅訪問』
- *グループワーク 意見交換



薬剤師の在宅訪問についてのミニ講義



6名ずつに分かれてのグループワーク

グループワーク

フリップ方式で実施

グループ内自己紹介

自己紹介：アイスブレイクお題「マイブーム」

テーマ1

「（薬剤師より）ケアマネに訊きたいこと （ケアマネより）薬剤師に訊きたいこと」

テーマ2

「自分は本日の学びを利用者支援にどう活かすのか。」

グループ発表

グループ発表4つ 感想（薬剤師2名 ケアマネ2名）

ケアマネから薬剤師に対する疑問・意見

- 薬局薬剤師に普段お願いをしたり、サービス担当者会議への出席依頼をしたいが、いつも忙しそうで声をかけづらい。
- 薬剤師が手が空いている時間はいつくらい？
- ICTを使った連携はしてくれるの？

良かったこと、今後の課題

- ケアマネ ⇔ 薬剤師 顔の見える関係作りに一定の成果
- 薬剤師の在宅訪問業務について、まだ十分に周知されているとは言えない状態なので、今後も多職種への周知や顔の見える関係作りを進める。

ワンチーム東大阪

- ICTを活用した多職種連携
- 布施医師会が主体となり普及活動中
- ひかりワンチームというシステムを利用するが、システムを導入することが目的ではなく、それを通して多職種が連携出来る仕組みを整えるのが目的

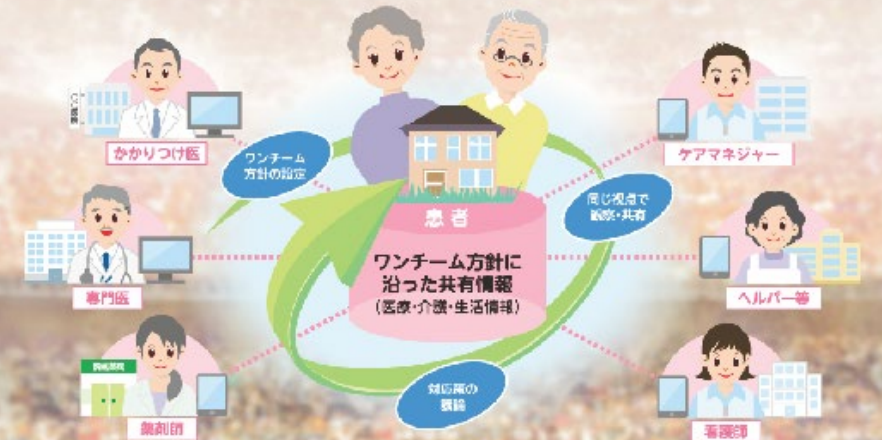
在宅生活に不安のある方や、ご家族様へ

ワンチーム東大阪を利用してみませんか

「住み慣れた地域で安心して暮らせる、暮らし続けられる」

ワンチーム東大阪は、地域の皆さんのそんな思いを支えるために
情報通信端末を活用し、在宅生活を支えるチームです。

病院・診療所・介護事業所など、医療・介護関係の多職種で構成され
一致団結して地域の皆さんをサポートするために活動しています!!

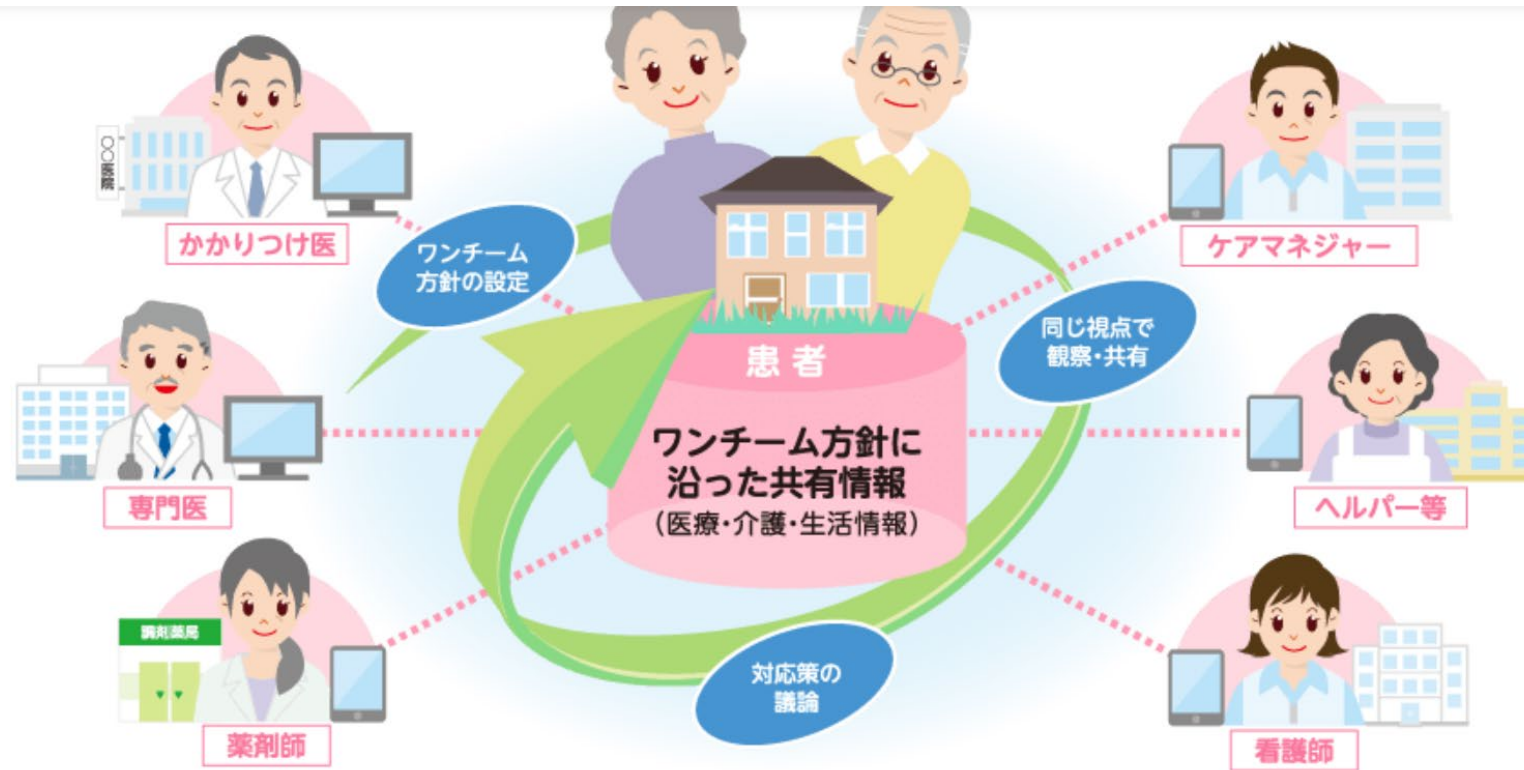


費用は無料です！

ご希望の場合は、主治医または担当ケアマネジャーにご相談下さい。主治医と相談の上でサービスをご利用いただけるか決定いたします。

「ワンチーム東大阪」は、厚生労働省の定める医療情報システムの安全管理に関するガイドラインに
適応したハイレベルの情報セキュリティを実現しており安心安全にご利用いただけます。

高齢化の進む我が国においては、国策として地域の包括的な支援・サービス提供体制（地域包括ケアシステム）の構築が推進されております。またそのためには医療と介護が密接に連携し、医療介護の多職種連携ネットワークを構築することが急務とされています。



東大阪においても、在宅医療介護連携推進事業の一環として布施医師会が中心となり、医療と介護が連携し、ICT（情報システム）の活用等により効果的に情報を共有し、在宅療養患者様を支えるしくみが推進されています。

患者さんごとのモニタリング画面

様 モニタリング報告

報告日時: 2016/01/18 21:15

服薬状況 😊

問題なし | アリセプト3mg | ロサルタンK錠25mg

特記事項:

副作用

問題なし | 食欲不振 | 嘔吐・吐き気

特記事項:

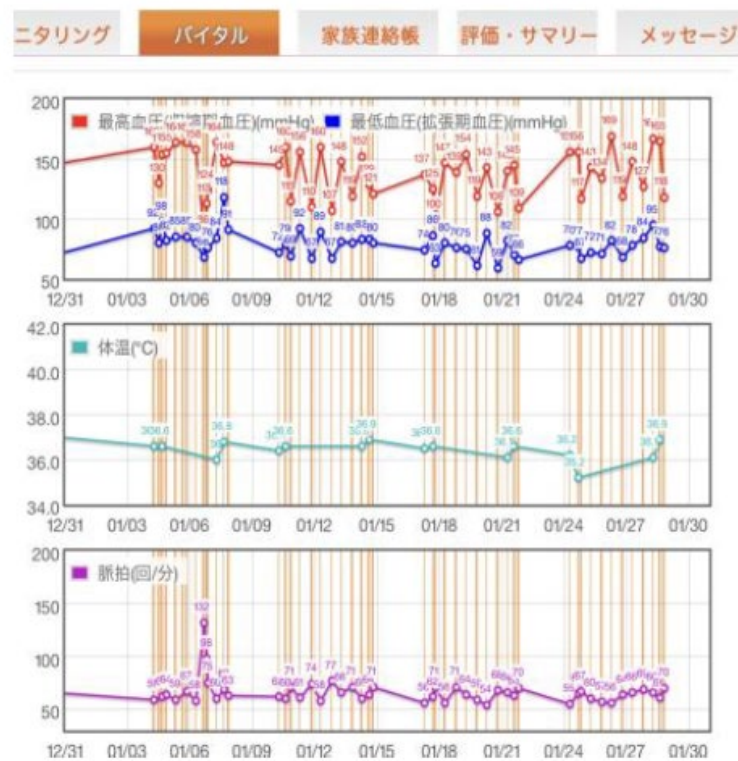
身体・生活

変化なし

【皮膚の状況】 かゆみ | 【食事摂取の状況】

【移動】 転倒 | 【自由設定】 腹痛

バイタルをグラフ表示



患者さんごとのポータル画面

ホーム・担当患者・**モニタリング**

ワンチーム方針 (女性 82歳)

現状の課題: 大声・昼夜逆転・頻回な電話などの問題行動増加
大目標(半年後): 正しく服薬しているかどうか疑わしい
当面の目標(1ヶ月後): 半年後も在宅で生活できること

服薬管理・指導によるアドヒアランスの向上
問題行動のコントロール

情報 | 計画・目標 | **モニタリング** | メッセージ | 家族連絡帳 | サマリー

▼ モニタリング一覧

新規モニタリング報告

日時	報告者	服薬	副作用	身体・生活	バイタル・数値	認知症周辺症状	対応策	その他 1	その他 2	医師確認	トリアー
11/25 9:25	(介護士)	🔴	🔴	😊	😊	😊	😊	😊	😊		確認
	(介護士)	😊	🔴	😐	😊	😊	😊	😊	😊		
	(介護士)	😊	😐	😊	😊	😊	😊	😊	😊		
	(介護士)	😊	😊	😊	😊	😊	😊	😊	😊		
	(介護士)	😊	😊	😊	😊	😊	😊	😊	😊		
	(介護士)	😊	😊	😊	😊	😊	😊	😊	😊		
	(介護士)	😊	😊	😊	😊	😊	😊	😊	😊		
	(介護士)	😊	😊	😊	😊	😊	😊	😊	😊		

Prev 1 2 3 Next

(介護士) 2016/02/24 13:19

【モニタリング報告 (行動・心理症状)】
5分程度ですが、急に興奮状態となり怒り出す行動がありました。昼食後は横になっていますが、時折うわ言が見られます。

杉本弘樹(医師), 井上綾乃(看護師)の2名が見ました。 [未読にする](#) [返信する](#) [削除する](#)

(医師) 2016/02/24 15:45

日や時間により変動があるのがこの病気の特徴ですので、長めのスパンでも症状を評価して下さい。

井上綾乃(看護師), 坂下芳江(介護士)の2名が見ました。 [見ました](#) [返信する](#) [削除する](#)

薬剤師の在宅参入へのハードル

- 小児在宅・無菌調剤

手間のかかる調剤に対応するための人員確保・技能獲得が必要

- 麻薬

急な処方にも対応できる在庫確保、納品に時間がかかることが多く、在庫がない場合の対応の薬局間分譲の登録に難あり。

- 顔の見える連携関係の構築

病院、診療所、ケアマネージャー、訪問看護師等多職種との関係構築の必要性